



想青学園だより

～学びあい 育ちあう～

2024年(令和6年)6月7日 No.7



絆

～想い想われる学校へ～



晴れやかな空の下、6月4日(火)第3回想青学園体育祭が開催されました。平日にも関わらず、多くのご来賓・保護者の皆様に温かい声援をいただきました。ありがとうございました。短い練習期間と限られた練習場所ではありましたが、当日はそれを感じさせない、子どもたちの姿を観ていただけたのではないでしょうか。

音楽に合わせて一生懸命、元気に踊り、観ている人に笑顔を届けた1・2年生。きびきびした動きで、最後まで見事演じ切り、この一年間の成長を確かに感じさせた3・4年生。堂々とした演技と壮大な表現で前期課程のリーダーとして、頼もしい姿を見せてくれた5・6年生。想青学園を引っ張っていくリーダーとして、9年生を中心、これから想青学園の伝統の新たな1ページを記した後期課程のみなさん。

どの学年も互いに協力し合い、心をひとつに絆を深めた1日になりました。一人では決して感じられない感動や興奮、周りで応援してくれている人がいるからこそ発揮できる力を感じることができたのではないでしょうか。



保護者のみなさんは、当日の声援やお弁当、テントの準備や片付け、駐車場の誘導や交通整理など、多大なるご理解とご協力をいただきました。本当にありがとうございました。



1学期の残りも、SOSEI学やチャレンジウィーク(8年生)、学期末懇談会など、みなさんのご協力が必要なこともあります。引き続き、みなさんと一緒に子どもたちの成長を支え、見守っていけたらと思っています。今後ともどうぞよろしくお願ひします。

保護者のみなさんから



練習時間も短く、グラウンドも使えない中、一人ひとりが一生懸命に競技や演技をしていたので感動しました。後期の子たちが前期の子たちをフォローしながら行われていて、小中一貫校の良さが伝わってきました。とても良い体育祭でした。



暑い中、楽しそうによく頑張ったと思います！音楽が消えるハプニングがありましたが、真剣な顔をしていたのが、一気に笑いに変わって、それもよかったです！それでも最後まで踊りきって、素晴らしい！



今年度の体育祭は見に行けて本当に良かったと心から感じました。出番は少なくとも各学年の良いところが凝縮されていました。低学年のかわいい踊りを、後期の生徒が歓声で盛り上げたり、応援団が主体となり、各学年をまとめつつ温かい雰囲気をかもしだしたり、前期と後期が良い具合に絡み合いながら、楽しんでいる姿をとても微笑ましく見ることができました。



小学生になって初めての体育祭。初めてのことばかりで、毎日暑い中よく頑張ったなと思います。きちんと並べるのか、転ばずに走ることができるのか…とても心配でしたが、転ばず一生懸命走る姿、楽しそうに踊っている姿に感動しました。本人の「楽しかった！」「頑張った！」の言葉を聞いて、すごくうれしかったです。来年はどんな成長が見れるかな？ とても楽しみにしています。



応援団の皆さんを筆頭に、感動の体育祭をありがとうございます。開会式や準備体操で1年生の横に9年生がいて、その身長差に、なんだか未来を想像しながら拝見できました。応援団もパワフルですし、途中こけた子をおんぶして走っていた子もかっこいいし、いつか我が子もそんなことができる子になってほしいなど強く感じました。まさに「絆」ですね！みんなの感じた「絆」をどうか大切にし、今後の人生を、よりかけがえのないものにしてください。みなさん、本当に疲れさまでした！

この他にも多数、保護者の皆さんから、ご感想をいただいています。これから活動の励みにするとともに、よりよい教育活動推進のために、活かしてまいります。本当にありがとうございました。